

広報 = 190号

なかつえ

人口と世帯

10月31日現在
()内は前月比
人口 2,105(-16)
男 1,021(-6)
女 1,084(-10)
世帯数 580(-7)

■ 発行所・編集発行人・中津江村・斉藤隆一

印刷・日田・朝日堂



山芋の大きな特色は、消化のよい澱粉を含むことと、消化酵素をたくさん含んでいることです。普通なら食べすぎるとあとが苦しくなりますが、とろろご飯はいくら食べすぎてもいつのまにかさっぱりしています。

これは山芋に含まれている澱粉の消化酵素であるアミラーゼの働きです。山芋のアミラーゼは、尿素分解酵素、酸化還元酵素など各種の酵素を含んでおり、山芋自身の澱粉を良く消化するだけでなく、一緒に食べたものに含まれている澱粉の消化も助けるためです。

また、山芋は栽培されることにより鉄、カルシウム、ビタミンB₁が多くなります。

これは日常生活で不足している栄養素であり、健康増進には欠かすことのできない大切な栄養素でもあります。

<12月>

- 1日 歳末たすけあい運動 (~25日)
- 4日 人権週間 (~10日)
- 25日 クリスマス
- 31日 大晦日

行事



1979
11月号

秋の全国火災予防運動

十一月二十六日～十二月二日

今年も十一月二十六日から十二月二日まで全国一斉に秋の火災予防運動がおこなわれます。

○自分が使う火は消すまで責任をもち、その都度安全を確認しよう。

○マッチやライターなどを子どもの手の届くところに置かないようにしよう。

○消火用具や消火水の備えをしよう。

これからは空気が乾燥し、火災のおこりやすい気象状態の日が多くなりますので住民一人一人が、次のことに特に注意して火災のない住みよい村にしたいものです。

○ガスコンロや石油ストーブは使い方に注意しよう。

○ガスコンロや石油ストーブは使い方に注意しよう。

○ガスコンロや石油ストーブは使い方に注意しよう。

○ガスコンロや石油ストーブは使い方に注意しよう。

○幼児や老人だけを残して外出することはさげよう。

○寝たばこやたばこの投げ捨てはやめよう。

○ガスコンロや石油ストーブは使い方に注意しよう。

○ガスコンロや石油ストーブは使い方に注意しよう。

○ガスコンロや石油ストーブは使い方に注意しよう。

火災原因No. 1



道路はすべてを知っています

たばこの投げ捨てはやめましょう

石油ストーブの取り扱い



安全九か条

石油ストーブによる火災の原因は、火を消さずに給油したり、出入り口など人のよく通るところに置いていて転倒させたり、といった取り扱い上の不注意によるものがほとんどです。

には欠かせない石油ストーブですが、取り扱い方一つで恐ろしい「火魔」に一変します。日常の取り扱いには、次の点を特に気をつけてください。

〔給油する場合〕

▽灯油を入れるときは、必ずいったん火を消すこと。火



をつけたまま補給するのは危険です。

▽給油中にこぼれた油は、よくふきとる。

〔置き場所〕

▽カーテンやふすまなど燃えやすいもののそばや、上から物が落ちるかもしれない下の下などには置かない。

▽人の出入り口や通路などは転倒の危険があるので避ける。

▽移動させる場合は、いったん火を消す。火をつけたまま持ち運ぶのは危険です。

〔周囲の状況〕

▽新聞や雑誌など燃えやすいものは、そばに置かない。

▽ヘア・スプレー、マニキュア、接着剤など引火性のあるものは、そばで取り扱わない。

〔新しく買う場合〕

▽「対震自動消火装置」のついたものを選び、説明書をよく読んでから使用する。

▽使用する部屋に合った構造の機種を選ぶ。

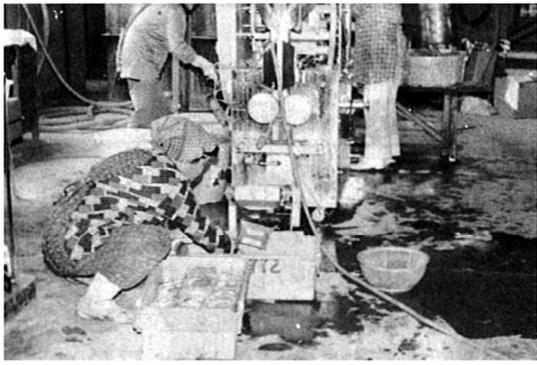
目標は村内生産の全量加工

特産の田舎コンニャク

十一月九日から十二日まで、明日の県農業発展を期待し「豊かなふるさと」を築く祭典として、第三回大分県農業祭が大分市でおこなわれました。

今年の農業祭は、明るく健康な農村婦人を中心とし、ふるさとの見直し、また、生産者と消費者との相互理解を深めるための祭典でもありました。

祭典には、各農村団体、市町村、婦人組織などからいろいろな催し物が出され、

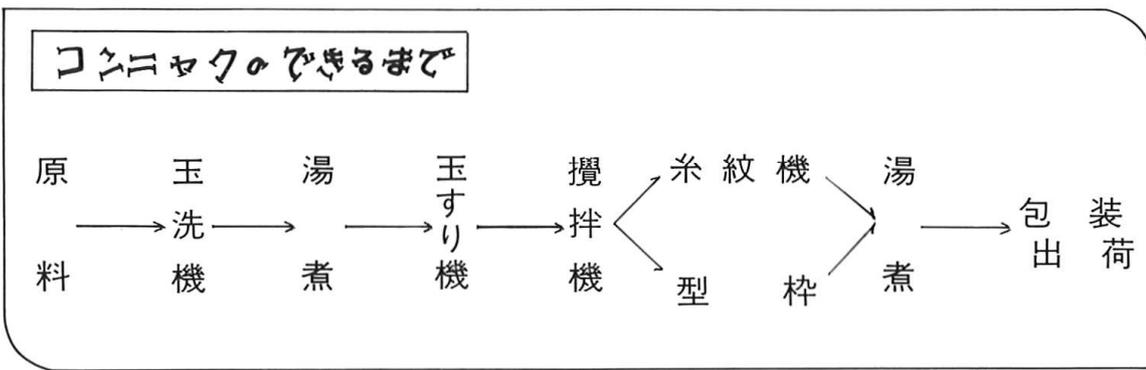


本村からは地域農産物即売会に、農協加工場で作られているコンニャク（田舎コンニャク）を主とした即売をしました。コンニャク加工も今年で二年目になり、加工技術も向上し、市販のものにひけをとらないものとなっており、また、津江で生産されている玉で作られている、粉末で作っているコンニャクと味が違うなど、近年の消費者の傾向である「自然の味」を好むということなどから、即売場では大変な売れ行きで、当初の即売計画予定数をはるかに上回り、まる型、角型、特殊糸こんを含め三千丁売り上げました。

また、婦人生活改善グループによるコンニャクの手作りもおこなわれ、津江コンニャクの宣伝は大きな成果を上げることができました。

現在、加工場で作られているコンニャクは日田、久

留米各市場、天瀬町農協へ出荷されており、今後は大分、福岡一帯の流通を開拓し、村内で生産されているコンニャク玉の全量加工を目標としています。



自らの手で物をつくる尊さ

技能尊重月間

わたしたち人間は、古来より手を使って物をつくり、文明を築き、文化をつくりあげてきました。

「手を使い、物をつくる」ことが長い間、人間社会を、そして人間自らを進歩させる上で大きな役割を果たしてきました。ところが、現在、生産の大部分は機械化され、家庭にあつてはポタリやスイッチ一つで炊飯や洗たくはもちろん鉛筆までけずれるような便利な世の中になりました。

その反面、よく話題になるリングの皮をむけない子どもや、ナイフで鉛筆もけずれない児童がふえるなど、自分の手を使って物をつくる機会と意欲が失われつつあります。また、社会的にも油まみれの労働や手仕事は敬遠され、ホワイト・カラーに人気が集まるなど、物をつくる現場の労働を希望する人が少なくなりつつあるのが現状です。こうし

た風潮が、ひいては技能労働者の能力開発、職業訓練の発展にブレーキをかけている面が少なくありません。手を使い、額に汗して物をつくることは、わたしたちの社会形成の基盤です。

とくに次代をなう子どもや青少年が、物をつくることの喜びを知ると同時に技能と労働の尊さについて理解を深めることが大切です。

このような趣旨のもとに労働省は、昭和四十五年十一月にアジアで初めて技能五輪国際大会が開かれたのを記念して、開会式が行なわれた十日を「技能の日」、十一月を「技能尊重月間」とし、物をつくる運動をはじめ、技能尊重のムードづくりを進めるための運動を展開しています。

自らの手で物をつくる尊さと喜びを、いま一度かみしめてみたいものです。

第19回 鯛生剣道大会

十月二十八日、川辺体育館(旧中津江中学校体育館)で第十九回鯛生剣道大会がおこなわれました。大会には中学の部四十一チーム、一般の部九チームが参加、十時に試合が開始されました。

中学の部には、中津江村から二チームが参加しましたが、一回戦でどちらも敗れ、決勝戦は熊本県泗水西剣道クラブと福岡県木屋道場の対戦となり、四対一で

泗水西が優勝しました。また、一般の部には日田郡から二チームが参加し、日田郡Bチームは二回戦で敗退したものの、日田郡Aチームが決勝に進出、十五回大会から四年連続優勝している福岡県柳川武道館と対戦し、四対一で日田郡Aが勝ち日田郡のチームとしては四十三年の中津江剣友会以来十一年ぶり四度目の優勝を飾りました。



日田郡中学校駅伝大会

10月23日、日田郡中学校駅伝大会がおこなわれました。

大会には日田郡の中学校6チームが出場、栃原スタートで8区間、23.3キロメートルで優勝が争われ、結局、優勝は五馬中学校で、期待された津江中学校は三位でテープを切りました。

成績は次のとおりです。

一位一五馬中、二位一大山中、三位一津江中、四位一東溪中、五位一前津江中、六位一上津江中。

日田郡小学校 陸上記録会

10月16日、日田大原陸上競技場で、日田郡小学校陸上記録会がおこなわれました。

真青に晴れあがった秋空のもと、ちびっこ選手たちは、日ごろ練習した技術をグランドいっぱい発揮しました。成績(一位~三位)は次のとおりです。

- 一位一6年男女混合リレー鯛生小(大会新)
- ▷5年男子持久走 大内康典(川辺小)▷5年男子ボール投 衛藤慎一郎(川辺小)▷6年女子走巾跳 岩釣早苗(川辺小・大会新)
- 二位一5・6年女子リレー丸蔵小▷5年女子走高跳 猪野礼子(丸蔵小)
- 三位一5・6年男子リレー丸蔵小▷5年男子走高跳 大内康典(川辺小)▷5年男子走巾跳 林幸一郎(鯛生小)木川研史(川辺小)
- ▷5年女子走巾跳 川津雅子(川辺小)▷5年女子持久走 長谷部松美(丸蔵小)▷6年男子走高跳 永瀬貴紀(丸蔵小)▷6年男子持久走 山口幸生(鯛生小)▷6年女子走高跳 川良るみ(川辺小)▷6年女子持久走 江頭花子(鯛生小)

日田郡駅伝大会

十一月十八日、日田郡駅伝大会がおこなわれました。

大会は上津江村役場から天瀬町役場までの四十・一キロメートル、八区間で競いあいました。中津江村チームは昨年までの三年間、わずかな差で二位になっており、「今年こそ！」と期待し、また、選手たちも毎晩練習し、一生懸命走ったのですが残念ながら四位と

振いませんでした。今年の記録はどのチームもあまり良くなく、中津江村チームにしても昨年までは少しづつ記録を良くしていたのですが、今年は昨年より悪くなつてしまいました。しかし、各選手とも本当に良く練習し、良く走ったと思います。おつかれさまでした。来年は今年以上の成績を期待します。

人権週間

十二月四日～十二月十日

十二月四日から十日まで「人権週間」です。

子どもからおとなまで、わたしたち一人ひとりの「基本的人権」は、憲法によって保障されています。

ところで、人権にまつわるトラブルは家庭内のいざこざをはじめうわさの流布によるいやがらせ、近所騒音、悪臭、私的制裁の問題

など、日常生活の場で起きることが多いのです。

そのため、それが人権上「不当」であるとかわかってはつきり「違法」であるといえないような、判断のつきかねるケースが多いことも事実です。といって、そのまま放置しておいて重大な事態になってからでは不幸な結果を招きがちです。

か。どのような小さなことでも面倒がらずに、まず身の回りのことから始めましょう。たとえば、カーテンはなるべく厚手のものを使うのも「省エネ作戦」の一つで、さらに上部を天井まで伸ばしたり壁に密着させ、下は床までたらずと、部屋の暖かさが違ってきます。

また、ストーブについても、ふだん手入れを欠かさないことが大切で、反射型のストーブの場合は、反射板をみがいておくと熱効率がよくくなります。

みんなで考えよう 冬の省エネルギー



この冬の家庭での省エネルギーを進めるために、暖房用エネルギーの節約につながる工夫をしてみませんか。

このような人権問題を早期に解決し、被害者を救済するために設けられているのが、人権擁護委員制度です。

ふだんの生活で、これは人権問題ではないだろうかと感じたり、法律上どのようになるのかわからなくてお悩みの方は、気軽に人権擁護委員にご相談ください。相談は無料で、むずかしい手続きもいりませんし、相談内容についてはかたく秘密を守ります。

このほか、家庭でできる冬の省エネルギーについて、わたしたち一人ひとりが、まず身の回りに目を向けることから始めたいものです。



子供の頭痛



これから冬に向かっ、かぜひきが増えてきます。かぜに頭痛はつきもの、頭痛が痛いときは

まず検温——熱をはかりましょう。

▽子供が「頭痛い」というときは、たいてい熱があります。静かに寝かせて、体温をはかりましょう。頭痛薬などをやたらに飲ませないことです。

▽検温と同時に、他の症状を観察することが大切です。

子供の頭痛で最も多いのは、へんとうせん炎とか、一般にかぜといわれるウイルス性の病気で。しかし、はしかやしようこう熱などのこともありますので、全身をくまなく観察して下さい。



▽鼻水やせき、くしゃみなどを伴う単純なかぜの場合は、休養が第一。十分な栄養と睡眠でたいいは治ります。それでもなお頭痛や熱が続くときは、医師の診断をおおぎましよう。

また、急に高熱が出たりひきつけをおこしたり、発疹や吐き気、激しい腹痛が伴う場合は、早く医師にみてもらいましよう。

▽ぞくぞくするような寒気——悪寒は要注意です。直後に高熱を発することがあります。三十八度以上の熱が出たときは、水まくらなどで冷やしましょう。

また、ぬるま湯でタオルをしぼり、からだをふいてあげることも熱が放散されるので効果があります。

国立門司海員学校 生徒募集

国立門司海員学校の生徒を募集しています。募集人員は高等科(修業年限2年)約70名、司ちゅう科(修業年限1年)約60名です。

※受験資格 ①年齢は昭和55年4月1日現在で15歳以上19歳未満のもの。

②学歴は中学校卒業以上のもの。(55年3月中学校卒業予定者も含む)

※入試期日 昭和55年2月17日(日)、午前一筆記試験(国語・数学・英語)、午後一身体検査及び面接をおこなう。

※受付期間 昭和55年1月7日から2月9日まで。

なお、くわしいことは門司海員学校教務課(電話093-341-8131)へお問い合わせください。

ご寄付お礼

さきにご家族をなくされた次の方々より、香典返しとして金一封をいただきました。

厚くお礼申し上げます。

中津江村社会福祉協議会へ

平利治様

丸蔵生活改善センターへ

末松次夫様

郵便局からの お願い

○小包は12月15日までに年末押しせまって出されますと、年賀状の処理とも重なり年内配達ができなくなりますので早目にお出しください。また内容品に適した材料でしっかりと包装してください。

○年賀状は12月20日までに年賀状は12月15日からお引き受けします。あまり遅くなってお出しになりますと、元旦の配達に間にあわなくなります。また、たくさん出される場合は「あなたの住所と同じ郵便番号の区域あて」と「その他の区域あて」など区分けして別々に輪ゴムなどで束ねてお出しいただくようお願いいたします。

○郵便物のあて名は完全に間違ったり、不完全なあて名を書かれたために迷子郵便となるものが多くあります。団地やアパートあては「○棟○号」「○○アパート○号室」まで完全に。

また、子どもさんあてに出される場合は、世帯主等を書き「○○様方○○様」とお出しください。

なお、郵便番号も忘れないようにお願いします。

付加保険料で 年額アップ!!

国民年金に加入している人で、将来の老齢年金をふやしたいと思う人に、付加保険料の納付をおすすめします。

付加保険料は毎月400円で、定額保険料3,300円とあわせると3,700円です。付加保険料を納めると、一ヵ月納めるごとに200円ずつ老齢年金の年額がふえます。

希望の方は、印鑑を持って役場住民課国民年金係へどうぞ。

合格おめでとう

《第53回珠算検定》

11月18日、第53回珠算検定がおこなわれ、次の36名の方が合格しました。

- 3級…池辺真千子
- 4級…永瀬志保、猪野美和、赤星和枝
- 5級…中野洋司、猪野美和、梶原美加
- 6級…長谷部仁、永瀬元典、長谷部松美、猪野礼子、大東暁生
- 7級…中原留美、川津滝子、嶋崎日出美、松野亜美、中野亜弓、永瀬美映、川内英紀、梶原紀子、永瀬智博、立花和雄、高森康之、牛島寿人、松本美貴、佐藤弘美
- 8級…渡辺智敏、杉野浩二、三笠正博、衛藤浩一郎、川津浩治、岩釣由美子、高野由美、合谷智美、高田千帆、阿部浩二

次回の検定試験は、2月17日の予定です。

雑記

冬場の健康保持のきめ手はカゼをひかないようにすることだといえます。そのカゼをひかないために冷水摩擦をはじめはどのようにしようか。まず、最初は乾布摩擦から始め、次に冷水摩擦、冷水浴、冷水泳と順に鍛えていくことがよいといわれています。

乾布摩擦は、はだ着を替えるとき、その布で三十秒くらい体をこすればりっぴな乾布摩擦です。こすり方は、手足の皮膚は心臓の方へ向かって、おなかはおへソを中心にするくこするの

がよいということです。冷水摩擦は、フロから出るとき、水でしぼったタオルでキュツキュツとこするの



冷水浴は、はじめから冷水を頭からかぶったりすればかえってカゼをひきかねません。ぬるま湯からしだいに冷水へ。